

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成26年3月17日

【事業年度】 第160期(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

【会社名】 イビデン株式会社

【英訳名】 IBIDEN CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 竹中 裕紀

【本店の所在の場所】 岐阜県大垣市神田町2丁目1番地

【電話番号】 0584(81)3111(代表)

【事務連絡者氏名】 経営企画本部 財務部長 佐野 尚

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区丸の内2丁目4番1号 丸の内ビル29階

【電話番号】 03(3213)7321(代表)

【事務連絡者氏名】 東京支店長 辻 広幸

【縦覧に供する場所】 イビデン株式会社東京支店  
(東京都千代田区丸の内2丁目4番1号 丸の内ビル29階)

イビデン株式会社大阪支店  
(大阪市淀川区宮原1丁目2番6号 新大阪橋本ビル3階)

株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社名古屋証券取引所  
(名古屋市中区栄3丁目8番20号)

(注) 上記のイビデン株式会社東京支店及び大阪支店は、法定の縦覧場所ではありませんが、投資家の便宜のため縦覧に供しております。

## 1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成25年6月21日に提出いたしました第160期（自平成24年4月1日至平成25年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2 【訂正事項】

### 第一部【企業情報】

#### 第4【提出会社の状況】

##### 6【コーポレート・ガバナンスの状況等】

###### (1)【コーポレート・ガバナンスの状況】

株式の保有状況

保有目的が純投資以外の目的である投資株式の保有区分、銘柄、株式数、貸借対照表計上額及び保有目的

（当事業年度）

特定投資株式

### 第一部【企業情報】

#### 第5【経理の状況】

##### 【注記事項】

（企業結合等関係）

3 被取得企業の取得原価及びその内訳

4 発生したのれんの金額、発生原因、償却の方法及び償却期間

(1) 発生したのれんの金額

5 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。

### 第4【提出会社の状況】

##### 6【コーポレート・ガバナンスの状況等】

###### (1)【コーポレート・ガバナンスの状況】

株式の保有状況

保有目的が純投資以外の目的である投資株式の保有区分、銘柄、株式数、貸借対照表計上額及び保有目的

（当事業年度）

特定投資株式

(訂正前)

銘柄	株式数(株)	貸借対照表計上額 (百万円)	保有目的
本田技研工業株	9,695,071	34	取引関係の強化

(訂正後)

銘柄	株式数(株)	貸借対照表計上額 (百万円)	保有目的
本田技研工業株	<u>9,695</u>	34	取引関係の強化

## 第一部【企業情報】

### 第5【経理の状況】

#### 【注記事項】

(企業結合等関係)

(訂正前)

#### 3 被取得企業の取得原価及びその内訳

取得の対価	現金	58百万ユーロ
取得に要した費用	アドバイザー費用等	4百万ユーロ
取得原価		62百万ユーロ

#### 4 発生したのれんの金額、発生原因、償却の方法及び償却期間

##### (1) 発生したのれん

38百万ユーロ

< 中略 >

#### 5 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	47百万ユーロ
固定資産	43百万ユーロ
資産合計	<u>90百万ユーロ</u>
流動負債	48百万ユーロ
固定負債	17百万ユーロ
負債合計	<u>66百万ユーロ</u>

(訂正後)

3 被取得企業の取得原価及びその内訳

取得の対価	現金	5,757百万円
取得に要した費用	アドバイザー費用等	400百万円
取得原価		<u>6,157百万円</u>

4 発生したのれんの金額、発生原因、償却の方法及び償却期間

(1) 発生したのれん

3,765百万円

< 中略 >

5 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	4,648百万円
固定資産	4,257百万円
資産合計	<u>8,905百万円</u>
流動負債	4,807百万円
固定負債	1,705百万円
負債合計	<u>6,513百万円</u>